



頑張っている皆さんを応援しています！(第3弾)



滑川中学校陸上部 4×100mリレー 全国大会出場

8月19日から愛知県で行われた全国大会に出場。予選を突破し見事準決勝に進み、チーム新記録をマークして全国ベスト24と大健闘！これから、世界に羽ばたく選手となることを期待しています。

おめでとう！



「暑さに負けず、ベストをつくしました！」

ねんりんピック よさこい高知2013

出場決定！

我がクラブの卓球教室指導者の一人である肥塚茂行さんが10月26日から行われる「ねんりんピックよさこい高知2013」に混合ダブルスで出場されます。

茨城県大会予選では、65才以上の部に出場し、見事、強敵を破って優勝しました。「一試合でも多く勝ち進みたい！」と今まで以上に練習に励んでいるそうです。ねんりんピックでの活躍を期待しています。みんなで応援しています。頑張ってきてください！



キックベースボール大会



7月14日(日)、時々雨が降る蒸し暑い日でしたが、幼稚園生から小学6年生までの子ども達(40人)が集まり、初めてあった子、学年の違う子、男の子も女の子も関係なく4チーム編成をして、和気あいあい楽しく試合をして遊びました。

お昼には、新鮮なきゅうりをお味噌でがぶり……。冷たいかき氷、焼きそば&お肉をみんなで食べました。おいしかったー！



夏まつり

8月3日(土)、第2回ふれあい夏まつりにゲーム&くじ引きで参加。ゲームは薄いビニール製の傘袋に空気を入れ、先端部に重しとしてビニールテープを張り付けたロケット風船を点数をつけた箱に入れるという小さな子どもさんでもできる簡単な遊び。でもこれが意外に難しかった……。なかなか思うように飛ばなくて何度も挑戦する子がいました。くじ引きは、スーパーボールとおもしろ消しゴムの2種類。どちらもあっという間に完売でした！子どもたちに楽しんでもらえたかな……



総合型地域スポーツクラブ
滑川ファミリースポーツクラブ

2013.10.5 No.4 1

(E-MAIL) namekawaclub060423@net1.jway.ne.jp

笑顔

〒317-0051 日立市滑川 本町 1-21-1

日立市滑川交流センター内

滑川ファミリースポーツクラブ広報部会

TEL&FAX 050-8012-4788

(ホームページ) <http://www.namekawaclub.jp>

いっしょに学び



いっしょに遊んだ



2013夏 あそびランド



子ども達の体力低下が叫ばれて久しい。最近でこそ歯止めがかかったという様なニュースを見たり聞いたりしてはいるが、所構わずゲームに熱中している子ども達を見かけるのは相変わらず。いや増えているのかも。

そんな子ども達に体育館や広場で思い切り身体を動かして遊び回って欲しい。そんな思いでの、夏休み期間限定のプログラムが「あそびランド」。

一緒に遊ぶ指導者を配して、サッカー、野球、テニスごっこ。外遊び後は、部屋に入って本物英語先生による英語でのゲーム遊び。外遊びに負けないくらい大騒ぎ。先生は英語オンリーで子ども達???でも通じるんですね、身振り手振りで。これってまさにコミュニケーション!?

そんなある日、雨が降り、屋内で卓球、スポンジテニスをする事になり、始めようとしたらスポンジボールで当てっこが始まった。「んん!よし、スポンジボールで雪合戦をしよう」となり、早速、簡単なルールを決めてチーム編成してトーナメント戦。キャーキャー、ワーワーの大騒ぎ。一緒に遊ぶ指導者も大汗。こんな簡単なゲームで身体をいっぱい動かさせて楽しめるなんて。雨に感謝でした。 マネジャー 土田 宏

This program is wonderful for the children during summer time.
They can play with their friends and make good memories!

Andy

目次

■ P.1 教室紹介(あそびランド)

■ P.2~3 ダンボールで夏のキャンプ

■ P.4 頑張っている皆さんを応援しています！(第3弾)、イベント報告

ダンボールハウスで 2013 夏のキャンプ

8.17(土)~18(日)



段ボールは日立金属(株)・日立電線メクテック(株)様にご提供頂きました。ありがとうございました。



今年もすばらしいオリジナルハウスができました!



日立市立滑川小学校
小磯 巖校長

65名の子どもたちの参加のもと、第3回ダンボールハウスキャンプが盛大に開催されましたことに対し、感謝申し上げます。

滑川ファミリースポーツクラブの皆様、保護者の皆様、滑川小学校親父倶楽部の皆様、その他関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

子どもたちは、お家の人と一緒に頑張って創造性豊かなハウスを作り上げていました。特に屋根と柱をつくるのが難しいとのこと、それぞれ苦労しながらも工夫を凝らしていました。関係者の方から、「暑さにもかかわらず、子どもたちはだれ一人リタイアすることなく、一生懸命に行いました。」とお聞きしたときは、大変嬉しくなりました。何事も最後まであきらめずに取り組むことの大切さや友達と一緒に過ごす楽しさなどを学んだことと思います。今回の体験が、子どもたちを大きく成長させてくれたことでしょう。たくましくなった子どもたちの2学期の学校生活を楽しみにしています。関係者の皆様、大変お疲れ様でした。



大人気の「ダンボールハウスキャンプ」も3回目を迎えて、親子で参加した人や友だち同士で参加した人、それぞれに思い思いの家の形を製作して世界にひとつだけのダンボールハウスが出来ました。

心配していた暑さも子どもたちの気持ちを通じたのか、この二日間だけは過ごしやすいキャンプ日和でした。

メインイベントのダンボールハウスと流しそうめん、その他のお楽しみの時間の子どもの様子を写真にて掲載しました。写っている様子を見ていただければ、どんなイベントだったのかわかると思います。

そして、子どもたちに書いてもらった感想も、製作過程は大変だったけれど達成感を味わうことができたことや、自作のハウスで夜更けまで友だちと過ごしたこと、みんなで食べたカレーライスが美味しかったなど、とにかく「友だちと一緒に楽しかった」という感想をたくさんいただきました。

こうして子どもたちが何事もなく過ごした2日間の裏には、お父さんやお母さんの協力と関係者の皆さまの協力があったからこそだと思います。

最後に、休暇中にも関わらずお出でくださった小磯校長をはじめ、ご協力をいただいた保護者の皆さま、おやじの会、滑川学区子ども会育成会、滑川コミュニティ推進会青年育成部の皆さまに心より感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。